

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2021年 5 月13日

【会社名】 東邦チタニウム株式会社

【英訳名】 TOHO TITANIUM COMPANY,LIMITED

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 西山 佳宏

【本店の所在の場所】 神奈川県横浜市西区南幸一丁目 1 番 1 号

【電話番号】 045(394)5522(代)

【事務連絡者氏名】 経営企画部企画グループマネージャー 留場 啓

【最寄りの連絡場所】 神奈川県横浜市西区南幸一丁目 1 番 1 号

【電話番号】 045(394)5521

【事務連絡者氏名】 経営企画部企画グループマネージャー 留場 啓

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生日

2021年5月7日

2．当該事象の内容

(1)減損損失に関する損失について

当社の持分法適用会社であるAdvanced Metal Industries Cluster and Toho Titanium Metal Co.,Ltd. (ATTM社)は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による事業環境の悪化を受け、収益性の低下が認められる状況にあることから、同社が保有する固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を計上いたしました。この影響により、当社の連結決算において持分法による投資損失を営業外費用として計上いたしました。

また、主として一般工業用途に使用されるチタンインゴット製品については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により需要が落ち込んでおり、製造設備の稼働率が低下しております。このため、当社の当該設備に係る固定資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

(2)関係会社株式評価損について

当社が保有するATTM社株式について、上記固定資産の減損損失などにより実質価額が著しく下落したため、当社の個別決算において関係会社株式評価損を特別損失に計上しました。なお、関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

3．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2021年3月期において、以下の通り持分法による投資損失及び減損損失、並びに関係会社株式評価損を計上いたしました。

(連結)

持分法による投資損失	3,543百万円
減損損失	1,998百万円

(個別)

関係会社株式評価損	5,019百万円
減損損失	1,998百万円

以上